

地域県土警察常任委員会資料

(令和8年5月21日)

[件 名]

- 性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動立ち上げ式について

【県民運動課】… 2ページ

男女協働未来創造本部

性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動立ち上げ式について

令和8年5月21日

県民運動課

性別による固定的な役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を解消し、気づきや行動変容につながる取組を更に進めるため、「性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動立ち上げ式」を開催しました。

1 開催日 令和8年5月14日(木)

2 出席者 50名(会場39名、オンライン11名)
県経営者協会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、連合鳥取、農業協同組合中央会、県建設業協会、県測量設計業協会、県自治会連合会、女性活躍ネットワーク会議、若者、青年団体等、市町村、県

3 場所 ホテルモナーク鳥取 仁風の間



4 内容

(1) 愛称の決定

「性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害の解消に向けた県民運動」の愛称を県民から公募し、応募作品(150作品)から県民運動組織構成員の事前投票等により、「キズキアイとっとり」(サブコピー:気づき合い、築き合う。アンコンシャス・バイアスを克服し、みんなが暮らしやすい鳥取へ。)に決定。

⇒愛称決定により県民運動組織を『キズキアイとっとり県民会議』と呼称することを決定。

(2) 参加者代表による決意表明等

参加団体代表者等からキズキアイとっとり県民会議立ち上げにあたっての決意等を表明いただいた。

(3) 共同宣言の採択

キズキアイとっとり県民会議において、性別によるアンコンシャス・バイアスの解消に向けた取組等に係る共同宣言(キズキアイとっとり県民共同宣言)を採択。

(4) 若者代表による未来に向けたメッセージ

若者代表から未来に向けたメッセージを発言いただいた。

(5) 県の施策説明

ア 宣言制度の創設

県民運動の趣旨に賛同する団体、企業、自治会等が、アンコンシャス・バイアスの解消等に向けた目標や取組等を掲げた宣言を作成し、県が登録の上、ホームページ等に掲載し、横展開を図る。

イ 活動支援補助金

共同宣言に賛同する業界団体、自治会等が行うアンコンシャス・バイアスの解消等に向けた活動を支援

ウ ファシリテーター派遣による伴走支援

宣言に掲げた目標達成に向けた取組等を進める業界団体及び自治会等にファシリテーターを派遣し、伴走支援によるサポート等を実施

エ 目標達成企業等への支援補助金

男女共同参画に係る目標(KPI等)を達成した企業に対し、福利厚生等に係る経費を支援

オ 女性役員増等の男女共同参画促進に取り組む自治会への奨励金

女性役員の増加等に向けた規約改正及び自治会長に女性が就任したモデル自治会等に奨励金交付

カ ロゴ・シンボルマークの募集

県民運動が県民の皆様親しみやすく、広く周知され、浸透していくよう、県内在住者等を対象にロゴ・シンボルマークを募集(6月22日まで)

5 今後の対応

各団体、企業及び自治会等と連携を図りながらその取組を支援し、ロールモデルづくりに取り組むとともに、県民への普及啓発を図っていく(秋頃を目途に第2回キズキアイとっとり県民会議を開催予定)。

キズキアイとっとり県民共同宣言

～気づき合い、築き合う。アンコンシャス・バイアスを克服し、みんなが暮らしやすい鳥取へ。～

急速に変化する社会情勢のなか、性別にとらわれることなく、社会のあらゆる分野で一人ひとりが個性と能力を十分に発揮し、共に喜び共に責任を分かち合う男女共同参画社会の実現が緊急の課題となっています。

一方、社会には固定的な性別役割分担意識や無意識のうちに生じている性別による思い込み（アンコンシャス・バイアス）が未だ根強く残り、その実現の障壁となっています。

私たちは、性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害を解消する県民運動を推進し、職場、地域、家庭へと男女協働の輪を広げ、共に認めあい、互いに支えあい、若者・女性も働きやすく暮らしやすい、誰もが活躍できる元気な鳥取県を目指して、以下の事項に取り組むことを宣言します。

- 一 一人ひとりが個性と能力を発揮し活躍できる環境づくりと意欲向上に繋がる取組を実践します。
- 一 多様なライフスタイル、ライフイベントが実現できる働き方改革を推進します。
- 一 生き活きと伸び伸びと暮らせるワークライフバランスを実現します。

令和 8 年 5 月 1 4 日
キズキアイとっとり県民会議